web 教室◆日能研からのお知らせ 3月号 4年生 国語

そろそろ4年生の学習にも慣れてきたでしょうか。日能研のカリキュラムでは、同じ単元をくり返し 学習していきますので、すべてを理解できなくても気にすることはありません。自分のペースで学習を 進めていってください。

第5回で説明文の学習はいったん終了になります。説明文の読み方の基本を身につけることができたでしょうか?

第6回・第7回で物語を学習することを通じて、場面をつくる要素に注目して読むことを学習します。 また「読む」「書く」ツールでは働きかけを表す表現・移動を表す表現の使い方や、「けっして」「ま るで」などセットで使われる表現や様子を表す表現について学習していきます。

宿題用教材の「栄冠への道」は、必ず授業を受講した後で取り組んでください。

「学び直し①」の文章題と「読む」「書く」ツールの問題を中心に、授業で学んだことを確かめて取り組むようにしましょう。問題を解くだけでなく、マル付けとまちがい直しもしっかりとしましょう。

◆第5回 説明文 中心文となるもの/働きかけを表す表現①/セットで使われる表現

説明文の学習のまとめになります。中心文とは段落や文章全体をまとめるような内容を表す一文のことです。重要語句や中心文、見出しなどに着目して、文章全体の内容をとらえることを目標に取り組みましょう。説明文では「話題」「具体例」「まとめ」など段落ごとにどのような内容が書かれているのかをつかんでいくことが大切です。

「読む」「書く」ツールでは「AはBに~される」という働きかけを表す表現と、「けっして~ない」という言葉などセットで使われる表現の性質について学習します。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ・・・1・2

「読む」「書く」ツール・・・下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の2 (文章題)・・・1・2

「『読む』 『書く』ツールで学んだことを使ってみよう・・・ 11・2

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第五回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

◆第6回 物語 場面をつくる要素/働きかけを表す表現②/「まるで」の使い方

今回から「物語」の学習がはじまります。説明文とは読み方が変わるので注意しましょう。

物語では「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」に着目しながら読みすすめることが基本です。時間や場所、登場人物を表す言葉に注意して物語を読んでいきましょう。

「読む」「書く」ツールでは「AはBに~をさせる」という働きかけを表す表現と、「まるで」という言葉の性質について学習します。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ・・・1・2

「読む」「書く」ツール・・・下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の2 (文章題)・・・1・2

「『読む』 『書く』 ツールで学んだことを使ってみよう・・・ 1 ~ 4

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第六回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

◆第7回 物語 場面分け/移動を表す表現①/様子を表す表現

今回は「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」をおさえたうえで、場面分けを考えて読んでいくことを学習します。場面分けでは「いつ」「どこで」「だれが」という場面をつくる要素の変化に着目しながら文章を読んでいきましょう。

「読む」「書く」ツールでは、「Aは~を出る」という移動を表す表現と、「もっちり」や「ふんわり」などの様子を表す表現について学習します。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ・・・1~3

「読む」「書く」ツール・・・下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の2 (文章題)・・・1・2

「『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう・・・ 1 ~4

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第七回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

web 教室◆日能研からのお知らせ 3月号 4年生 算数

2月から前期の授業が始まりましたね。第1回〜第6回の6回の授業で、整数の計算方法と文章題での利用を学習します。整数の計算はすべての基礎になります。しっかりとできるようになりましょう。 第7回では、数の種類をひろげて小数の世界を学習していきます。

各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第5回 数と計算 □を使った式

「たし算とひき算」「かけ算とわり算」が逆算の基本セットになりますが、「ひく数」がわからないとき、「わる数」がわからないときは注意が必要です。また、あまりのあるわり算の逆算は線分図を上手く利用しながら、理解を深めていきましょう。栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②、 知識技術 1, 2 思考技法 1, 2, 3

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1, 2, 3

学び直し③・・・1, 2, 3

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法4, 5, 6

栄冠への道·・・学び直し34, 5

ひとりで問題と向きあうための準備2

◆第6回 数と計算 四則混合逆算

四則混合逆算では、第4回に学習した計算の順序をおさえることが大切です。また、逆算に影響がなく、先に計算できるものはすませておくと、ミスは大いに減ります。栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①~③、 知識技術1,2,3 思考技法1,2

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1, 2

学び直し③・・・1, 2, 3

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法3,4,5

栄冠への道・・・学び直し③**4**, **5**

ひとりで問題と向きあうための準備2

◆第7回 数と計算 小数と計算

小数を使うことで、数の世界が大きく広がりますね。まずは計算の仕組みをおさえましょう。小数のたし算・ひき算では、位をそろえて計算することがポイントです。小数のかけ算では、消しておかないといけない「0」があることも注意ですね。栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①~③、 知識技術1, 2, 3, 4

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1, 2, 3, 4

学び直し③・・・1, 2, 3, 4

③ 本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・知識技術 5

栄冠への道·・・学び直し35,6

ひとりで問題と向きあうための準備3,4

web 教室◆日能研からのお知らせ 3月号 4年生 理科

一日一日と春に近づいているのを感じますね。春が近づき、身の回りのこん虫や花もわくわくしているのでは!? ぜひ立ち止まって観察してみましょう。3月の理科では「植物の生き方」「種子の発芽」について学習します。

◆第3回 植物の生き方

植物の育ち方と、花のつくりについて学びましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう
 - ・植物の1年の育ち方を知ろう。
 - ・いろいろな植物の花の特ちょうを知ろう。
 - ・植物の花のつくりを知ろう。
 - ・植物がなかまを増やす方法を知ろう。
- ②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう
 - ・「本科教室」: オプション探究
 - ・「栄冠への道」: 学び直し①、学び直し③
- ③「栄冠への道」この問題にチャレンジ:学び直し②

◆第4回 種子と発芽

植物の種子のつくりと、発芽の条件について学びましょう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう
 - 種子のつくりを知ろう。
 - ・種子のどの部分が何になるのかを知ろう。
 - ・種子が発芽する条件を知ろう。
 - ・種子が発芽する条件を調べる実験で、比べる条件に目を向けよう。
- ②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう
 - ・「本科教室」: オプション探究
 - ・「栄冠への道」: 学び直し①、学び直し③
- ③「栄冠への道」この問題にチャレンジ:学び直し②

◆web教室◆日能研からのお知らせ 3月号 4年生 社会

◆第3回 山地が多い国、日本

「学びのひろば」「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上で web 教室を視聴しましょう。

- 1では、日本の地形は山がちであることをイメージしてください。
- ②では、山のでき方について確認してください。コラムの「マントル」「マグマ」「溶岩」も読んでおきましょう。
 - ③おもな山地・山脈は覚えましょう。地図シートや地図帳などを使ってみるのもよいでしょう。 テキストP40の地図をよくみながら、山地・山脈の位置をしっかり確認してください。
- 4 おもな火山の名と位置は覚えましょう。また、それぞれの火山の特色がテキストに書いてありますので、それも読んでおきましょう。

※今回は、山地・山脈を必ず覚えておくようにしてください。

【これもおさえておこう!】

オプション 探求・シナジー

(むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。)

◆第4回 山から流れ出てくる川

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上で web 教室を視聴しましょう。

- [1]では、川のはたらきによってできる地形を確認します。やや難しいですが、5年生で再び学習しますので、4年生では地形の名をしっかり覚えておいてください。理科でも学習するので覚えておいてください。
- ②①では、テキストP50の地図を使い、日本の各地域の川を特色とともに覚えましょう。地図シートや地図帳などを使ってみるのもよいでしょう。コラム「流域面積」についてもしっかり確認してください。②では、利根川と信濃川を例にあげて川の流量の変化の原因を考えます。梅雨や台風といった身近な自然現象と結びつけて考えてください。③では外国の川と比べて日本の川は長さが短く流れが急であることを確認してください。
- 3では水のじゅんかんのようすを確認してください。

【これもおさえておこう!】

オプション 探求・シナジー

(むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。)